お天気解説 アキラのズバッと

空気が乾燥した冬

令和７年１月 17 日

江戸川区気象防災アドバイザー　藤井　聡

1月17日は「阪神淡路大震災」が起きて 30 年となりました。地震後に大規模な火災が発生しましたが、私たちにとっても他人事でない震災です。

さて、この冬は寒く感じますが、江戸川臨海では 12月の平均気温はほぼ平年並みの 8.7℃でした。冬型の気圧配置の継続で 11月28日から 1月5 日まで降水が観測されず、東京地方には乾燥注意報が１月5 日まで 30日連続発表されました。10分間の平均風速が 7m/s を超えるようになると、消防署も火災発生に一層の警戒を図るようです。

今年の NHK大河ドラマ「べらぼう」第1話の冒頭で取り上げられた「明和の大火」(1772年4月1日)は江戸三大大火の１つです。冬から春にかけての乾燥した天候の中、目黒付近から発生した火災が強風で煽られ北東方向に大きく広がりました。江戸城周辺の大名屋敷や神田明神なども次々と焼失し、日本橋、浅草までにも延焼範囲が拡大し、蔦屋重三郎が居た吉原も炎上したことから、ドラマで取り上げられた次第でした。

昭和時代、東京都心で 1973年11月11日から 1974年1月20 日まで 0.5mm以上の降水がない日が実に 71日間も続き、都内で火災が多く発生しました。この冬も乾燥した晴れの日が多く続くので火事が心配です。震災時には電気火災が発生しますが、区では希望される世帯に感震ブレーカー（コンセントタイプ）を無料で配付しています（1月31日締切）。震災30年、家庭用火災報知器など電池切れになっていないかなど、この機に点検してみてはいかがでしょうか。

2025年01月17日11時　気象庁　発表

日付		今日 17日(金)	明日 18日(土)	明後日 19日(日)
東京地方		晴後曇	晴	曇
降水確率(%)		-/-/0/10	0/0/0/10	40
信頼度		-	-	-
東京 気温 (℃)	最高	10	9	11 (8～13)
	最低	-	0	1 (0～2)

東京地方の週間天気予報より
（気象庁HPから抜粋）

19 日（日曜日）夜から 20 日（月曜日）にかけて天気がくずれる可能性があるようです。

クリックすると気象庁による新しい情報が見られます